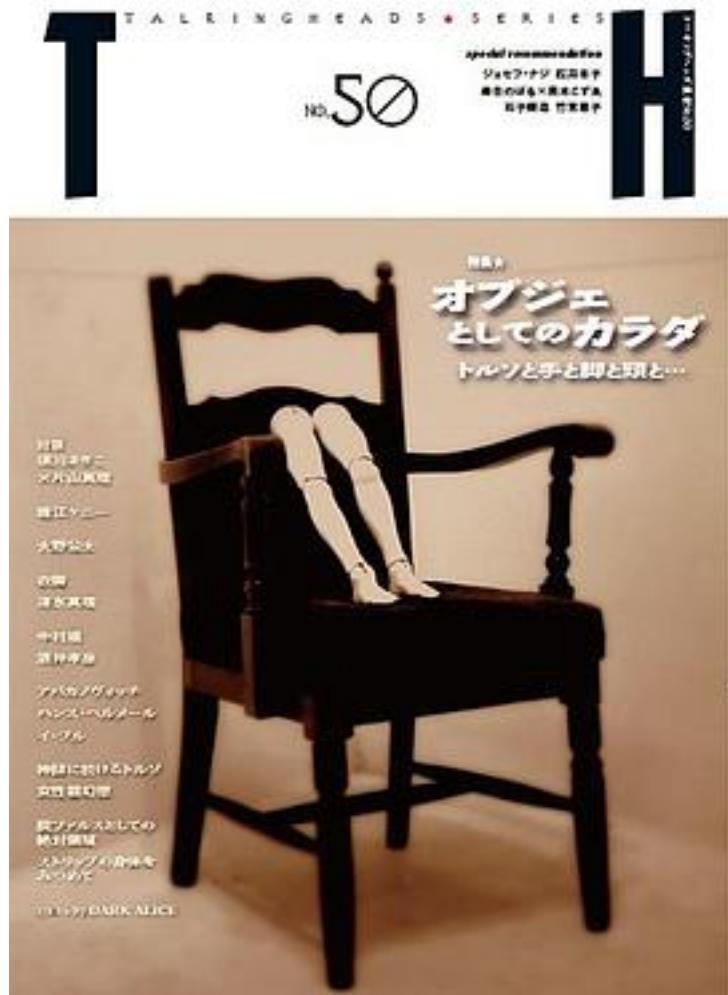


TH

No.50 「オブジェとしてのカラダ～トルソと手と脚と頭と…」



[TH No.50 「オブジェとしてのカラダ～トルソと手と脚と頭と…」 下载链接1](#)

著者:アトリエサード

出版者:書苑新社

出版时间:2012-5-1

装帧:

isbn:9784883751389

## TH No.50 "Body as Object"

胴体、脚、手……人はしばしば身体をパーツに分解して考える。

そこから見えてくるもの、もしくはそこに感じられる偏愛とは!

作者紹介:

目録: ▼四方山幻影話11●写真・文=堀江ケニー

▼大野公士~空洞の身体に宿る魂

▼衣傴~手足のもげた身体といとおしげな表情

▼清水真理~『奇跡、をもたらす苦難

▼中村趨~蠱惑のマンドラゴラ幻想●相馬俊樹

▼酒井孝彦~人体の形態の美学

▼イ・ブル展~「欠損」を通して夢見るさらなる未来のユートピア

▼こやまけんいち絵本館9~通勤鉄道ファンタジア●絵と文=こやまけんいち

▼辛しみと優しみ8●人形・文=与偶

▼【対談】

須川まきこ×片山真理~義足であることから生まれた表現●取材・文=沙月樹京

▼トルソ、謎の化身~アバカノヴィッチの作品を中心に●樋口ヒロユキ

▼魂の容れ物としての胴体~神話に於けるトルソの位置付け●べんいせい

▼トルソの中心にあるもの~女性器幻想●大野英士

▼ハンス・ベルメール~欲望と女体の解剖学/第三回

ベルメールと写真~欲望の謎めいた発露●宮川尚理×相馬俊樹

▼西洋人はヒールが好きかもしれないけど日本人は裸足が好きなんだよ、という話~もしくは、脱ファルスとしての絶対領域●沙月樹京

▼やがて哀しきミス・トルソー、または人体へのあいまいな欲望●浦野玲子

▼十九世紀バレエと脚フェティシズム●相馬俊樹

▼脂肪と筋肉~「トルソとしてのKK」c/w「フィジカルであることの欲望」●本橋牛乳

▼胴体エレジー/あのころこけし職人になろうと思っていた/kokeshi  
pop展に行ってきました。●絵と文=斎藤栗子

▼《コミック》DARK ALICE 01.エリザ●eat

▼《小説》失せもの屋~羊齒小路奇譚●最合のぼる

▼〈Doll house note 5〉視覚のフェティシズム●西川祥子

▼私が愛した生首アラカルト~諸星大二郎、倉橋由美子、そしてろくろっ首●日原雄

▼おぼんの上の、オナナのカラダ。~ストリップの身体をみつめて●安達真実

Review

谷崎潤一郎「鍵」●林アサコシェイクスピア「タイタス・アンドロニカス」●市川純

中島らも「DECO-CHIN」●日原雄一若松孝二監督「キャタピラー」●梶木鈴木卓爾

監督「錆」●eat

江戸川乱歩「指」●古川沙織 ほか

▼カドウケウスの杖 04～おばけ三昧●高原英理  
▼美のパルマコン11～アール・ブリュットについて●樋口ヒロユキ

#### TH RECOMMENDATION

▼ジョセフ・ナジインタビュー～ナジという存在●志賀信夫  
▼田川春菜展～ぽっかりさせる少女  
▼松井冬子展～世界中の子と友達になれる～「痛み」の作家、松井冬子が震災後に描いたもの●樋口ヒロユキ  
▼最合のぼる×黒木こずゑ～奇妙な物語×幻想的な絵、暗黒メルヘン競作集  
▼ぴんから体操展／江津匡士展／「愛猫狂」展  
▼「石子順造的世界美術発・マンガ経由・キッチュ行」展  
▼～キッチュを見つめた「面白い」だけど「いい」という美意識●樋口ヒロユキ  
▼パリのポンピドゥー・センターでの日本の漫画展《プラネット・マンガ》▽萩尾望都のワークショップと講演▽竹宮恵子インタビュー～すべての垣根を越えられる●有科珠々  
▼陰翳逍遙6～松井冬子展、清水晃・吉野辰海展、村山知義の宇宙、ピーター・ブルック「魔笛」●志賀信夫  
▼映画「第九軍団のワシ」～実に丁寧にヒストリカルに寄せた画面構成●徳岡正肇  
▼2011年度金蟹賞～ファンが選ぶ中国語圏映画ベスト10～作品賞第1位は『無言歌』●小谷公伯

TH FLEA MARKET／釣崎清隆、加納星也、小林美恵子、志賀信夫、村上裕徳ほか

表紙／写真：堀江ケニー、人形：森馨  
・・・・・ (收起)

[TH No.50 「オブジェとしてのカラダ～トルソと手と脚と頭と…」](#) [下载链接1](#)

## 标签

镜像依存

## 评论

[TH No.50 「オブジェとしてのカラダ～トルソと手と脚と頭と…」](#) [下载链接1](#)

# 书评

---

[TH No.50 「オブジェとしてのカラダ～トルソと手と脚と頭と…」 下载链接1](#)